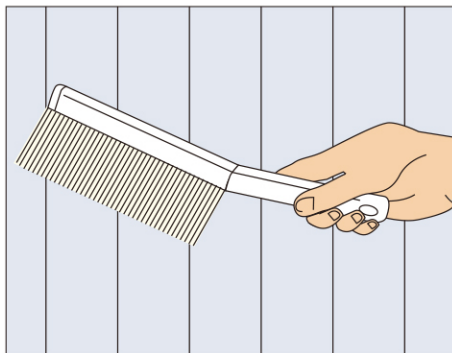


# メンテナンス

## お手入れ ※スラットにより異なります。

ふだんのお掃除は、取付けたままで簡単にできます。  
小型ホウキやハンディモップなどでスラットやコードの  
ホコリを落とします。



このマークが目印



### スラットがウォッシュャブルの場合

スラットを取外して、ご家庭の洗濯機などで水洗いができます。  
ただし、漂白剤は使用できません。  
乾かす時は自然乾燥させてください。  
洗濯方法は313ページをご覧ください。

このマークが目印



### 水拭き可能スラットの場合

右記のスラットは、水拭きができるスラットです。  
汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた布もお使いいただけます。  
結露しやすい窓や、水はねする場所などでのご使用に適しています。

#### お手入れ方法

- ①スラットを取外し、床などの平らな場所にスラットを置きます。
- ②水または中性洗剤を含ませた布を軽く絞り、スラットを折り曲げないように注意しながら汚れた部分を拭き取ります。  
※中性洗剤を使用した場合は、必ず水拭きをして洗剤を除去してください。
- ③最後から拭きをします。

#### 注意

- ※スラットの端部には水滴を残さないようにしてください。  
水滴の残った状態で長時間放置すると内部にしみ込む  
可能性があります。
- ※浴室など湿気の多い場所ではご使用になれません。

#### 〈対象のスラット〉

LD-6110～6111	リュース
LD-6118～6121	ハンプトン
LD-6122～6123	ゼブラノ
LD-6124～6125	デルセ
LD-6126～6128	ティンバル
LD-6358～6360	フロスティ
LD-6531～6545	ミント
LD-6551～6553	ミント遮熱

## スラットがウォッシュブルの場合の洗濯方法

ウォッシュブルマークのあるスラットは、  
取外してご家庭の洗濯機で洗濯できます。



### 1. スラットの取外し

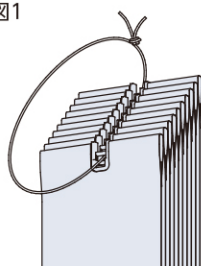
- ①スラット下部のボトムコードを取外し、ハンガーレールからスラットを取外します。
- ②スラットからバランスウェイトを取外します。

### 2. スラットの洗濯

- ①スラットを10枚程度まとめて、スラットハンガーにヒモ（各自ご用意ください）を通して束ねます。▶図1
- ②スラットハンガーを中心にして巻き、巻きがほどけないようネットに入れます。▶図2  
（ネットが大きい場合は、スラットの束を軽くヒモで結んでネットに入れてください。）
- ③洗濯機に入れて弱水流で洗濯してください。▶図3
- ④洗濯後はスラットにシワがよらないようにして自然乾燥してください。  
（シワが気になる場合は、取扱絵表示に従ってアイロンをかけてください。）

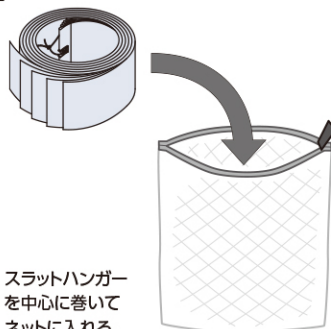
※漂白剤の使用は避けてください。  
 ※スラットの一部分が汚れた場合は、洗濯の前に汚れた部分を軽くたたき洗いしてください。  
 ※洗濯・アイロンの際には「取扱絵表示」に従ってください。

図1



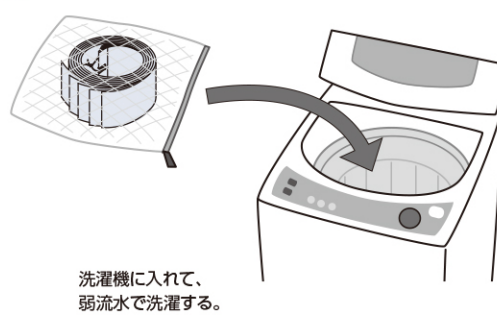
スラットハンガーに  
ヒモを通して束ねる。

図2



スラットハンガー  
を中心にして巻いて  
ネットに入れる。

図3



洗濯機に入れて、  
弱水流で洗濯する。

### 3. スラットの取付け

- ①バランスウェイトをスラットに取付けます。
  - ②スラットを取付けます。
  - ③ボトムコードを取付けます。
- ※詳しくは製品に添付されている取扱説明書をご覧ください。  
 ※取外し、取付けの際は、306～308ページをご確認の上、行ってください。

サイズの  
測り方

発注方法

取付け方法

メンテナンス

お取替え用  
スラット

スラット性能と  
マークの見方

スラット性能  
データ

スラット  
詳細一覧

スラット  
ラインナップ  
一覧

共通柄一覧

継続柄・  
廃止柄一覧

スラット  
50音順一覧

製品仕様

採寸・発注  
取付け

スラット詳細